

ひよこ教室では・・・
0歳～就学前のお子さんと、
ご家族、関係者の相談を受け付けています

お子さんの見え方や目の病気、子育てのことなどをご家族のみなさまと一緒に考え、のびのびとした成長を支えています。

保育園・幼稚園・児童発達支援施設などの関係機関からの相談にも応じています。

相談の申込

まずは、お気軽にお電話ください。
メールでのお問い合わせも受け付けています。

【受付日時】月曜～金曜
8：30～16：30

TEL 054-283-7300
MAIL soudan.surugashikakusogo-sh
@edu.pref.shizuoka.jp

- ・相談は無料です。
- ・本校の入学とは一切関係ありません。



※駐車場がありますので、車でお越しいただけます

目や見え方に心配のある
赤ちゃん・お子さん・ご家族のための



乳幼児教育相談 ひよこ教室のご案内

ひよこ教室は、
目のことに関する相談室です



eye愛センターしずし ひよこ教室
(するが視覚総合特別支援学校内)

〒422-8006
静岡市駿河区曲金6丁目1番5号
eye愛センターしずし ひよこ教室
(するが視覚総合特別支援学校内)

TEL 054-283-7300
MAIL soudan.surugashikakusogo-sh
@edu.pref.shizuoka.jp



目のことや見え方で、
気になることは
ありませんか？

✓ チェックしてみよう

□ものの見方が気になる。

- 例えば・・・
- 目を細める
 - 片目をつぶる
 - 顔を傾ける
 - 極端に近づく

□よくつまづいたり、ぶつかったりする。

□段差や階段をこわがることある。

□屋外でまぶしがったり、暗いところを
こわがったりすることがある。

お子さんの見え方を探り、
よりよい対応の仕方を
一緒に考えます。



見えにくさは 早期発見・対応が大切です

視力は0歳から3歳くらいまでに発達し、
6歳くらいまでに、ほぼ完成します。
早期に問題を見つけて対応することが、
視力や見る力の発達に有効です。



見えにくさのある子に大切なこと

- 1, 見やすく生活しやすい環境を整えよう。
- 2, 見やすくわかりやすいおもちゃで遊ぼう。
- 3, なんでも体験し、五感を十分に働かせて感じよう。
- 4, 触ってたしかめようとする気持ちや習慣を身につけよう。
- 5, よく見るための道具を使いこなそう。
- 6, 読むことや書くことを楽しめるようにしよう。

0～2歳児の相談

- ・光るおもちゃや、はっきりとした色の絵本などで遊び、「見て楽しい」と感じる経験を大切にしています。
- ・五感を使う遊びや、身体を動かす遊びを通して、「見て、触る」ことを楽しみます。
- ・興味のあるものを見つけて、自分から手を伸ばす姿を目指します。



3～5歳児の相談

- ・遊びの中で、よく見て描く、よく見て作るなどの活動を通して発達を支援します。
- ・読み書きにつながる活動も取り入れ、学習の基礎となる「見る力」を高めます。
- ・必要に応じて道具（ルーペ、単眼鏡など）を使い、よく見る経験を積み重ねます。
- ・遊びの中で、適宜視力測定も行っています。

